

（毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行）

縣報

第七百七十四號

明治四十一年六月六日
和歌山縣

公文

○和歌山縣令第二十五號

森林法施行細則左ノ通相定ム

明治四十一年六月五日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

森林法施行細則

第一條 森林法、森林法施行規則及本則ニ依リ知事ニ差出スヘキ書類ハ總テ所轄郡市町村長ヲ經由スヘシ但森林法第二十一條ノ意見書ハ此ノ限ニアラス

郡市町村長ニ於テ前項ノ書類ヲ受ケタルトキハ調査ノ上町村長ハ五日以内ニ郡長ニ進達シ郡市長ハ七日以内ニ知事ニ進達スヘシ但申請書ニ對シテハ每件意見ヲ副申スヘシ

第二條 郡市町村其ノ他公共團體組合ノ申請書ニハ其ノ會議ノ決議錄原本ヲ添附スヘシ

第三條 森林法、森林法施行規則及本則ニ依リ森林開墾ノ許可申請書ヲ受ケタルトキハ其ノ土地ノ所在、字、地目、地番、面積及其ノ所有者等ニ關シ市町村長ハ所管ノ土地台臺ニ照査シ郡長

ハ稅務署ニ就キ照査シ其ノ照査濟ノ旨ヲ朱記認印スヘシ

第四條 郡市長ニ於テ森林法第十條第一項第二項第十一條第十三條第三十三條第八十一條第七條ノ執行ヲ必要ト認ムルトキハ其ノ事由ヲ知事ニ具申スヘシ

町村長ニ於テ前項ノ執行ヲ必要ト認ムルトキハ其ノ事由ヲ郡長ニ具由スヘシ

縣報第七百七十四號

明治四十一年六月六日

第三種郵便物認可

第五條 森林法施行規則第一條ノ届書ハ其ノ届出事實ノ確定シタル日ヨリ二十日以内ニ知事ニ差出スヘシ

第六條 森林法施行規則第二條ノ管理區分書ハ明治四十一年八月三十一日マテニ知事ニ差出スヘシ此ノ期限内ニ差出スコト能ハサルトキハ其ノ事由ヲ詳具シ期日ヲ定メ延期ノ許可ヲ受クヘシ
森林法施行規則第二條第三項ニヨル管理區分ノ變更認可申請書ニハ詳細ナル理由書ヲ添付スヘシ

第七條 森林法施行規則第三條ノ管理方法届書ハ左記各號ノ期限内ニ知事ニ差出スヘシ

一 森林ニアリテハ明治四十一年九月三十日

二 前條ニヨリ管理區分ノ認可ヲ受ケタルモノニアリテハ其認可後三ヶ月以内

前項届書ニハ實測面積、台帳面積又ハ見込面積ノ別ヲ明記シ實測又ハ見取地形圖ヲ添付スヘシ
管理方法ヲ變更シタルトキハ更ニ方法書ヲ作り三十日以内ニ知事ニ差出スヘシ

第八條 保續の長期ノ林業ヲ經營スルニ足ルヘキ公有林及社寺有林ニ對シテハ前條ニ依ラス施業
按又ハ施業要領ヲ調製セシメ知事ノ認可ヲ受ケシムルコトアルヘシ其ノ施業按又ハ施業要領ニ
關スル手續ハ其ノ時々指示スヘシ

前項ニヨリ認可ヲ受ケタル施業按又ハ施業要領ヲ變更セントスルトキハ知事ノ認可ヲ受クヘシ
第九條 公共團體又ハ社寺ノ代表者ハ其ノ所有ニ屬スル森林ノ施業ニ關シ第一號書式ニ依リ每事
業年度經過後三十日以内ニ前一ヶ年間ニ於ケル左記各號ノ事項ヲ知事ニ報告スヘシ

一、伐木其ノ他利用ニ關スルコト

二、植栽其ノ他造林ニ關スルコト

三、收入支出ニ關スルコト

四、被害其ノ他一般ノ概況

第十條 前二條ノ規定ハ保安林及森林法第十條第一項ニ依リ施業法ヲ指定シ又ハ森林法第十條第

二項若ハ全第百七條第一項ニ依リ造林ヲ命ジタル場合ニ適用セス

第十一條 公有林ノ分割、賣却、讓與、交換、貸附、地上權設定又ハ質入ヲ爲サントスルトキハ

豫メ知事ノ認可ヲ受クヘシ

第十二條 私有林ノ所有者ハ左記各號ニ準シ營林ノ方法ヲ定ムヘシ

一、森林ノ輪伐齡ヲ設定シ伐採、植栽共ニ一定ノ年類ニ據リ施業スベシ但シ無立木地ノ造林又

ハ林種ノ改良上必要ナル伐採ニシテ其ノ年額ニ據リ難キ場合ハ此ノ限ニアラス

二、小面積ノ森林ニシテ前號ニ據リ難キ場合ハ適宜ノ方法ニ據ルヲ得ト雖隔年作業ヲ作シ得ル

限リハ輪伐法ニ據リ森林ノ保續ヲ圖ルヘシ

第十三條 私有林ニシテ前條ノ施業方法ヲ定メサルモノ又ハ施業ノ方法不適當ナルモノニシテ其

森林荒廢ノ虞アルトキハ森林法第十條ノ規定ニ依リ施業方法ヲ指定スルコトアルヘシ

第十四條 保安林ノ編入解除ヲ申請セントスル者ハ森林法施行規則第七條ノ規定ノ外左記事項ヲ

詳記シタル理由書ヲ知事ニ差出スヘシ

一、編入ノ目的又ハ解除ノ事由

二、申請地ノ現況

三、利害關係

申請スヘキ森林ニ關シ森林法第二條ノ權利者アルトキハ森林法施行規則第六號書式中所有者住

所氏名欄ニ附記スヘシ

第十五條 森林法第二十六條ノ許可ヲ受ケントスル者ハ第二號乃至第五號書式ニ依リ知事ニ申請

スヘシ但シ其ノ森林他人ノ所有ニ屬スルトキハ所有者ノ連署ヲ要ス

森林法第十三條又ハ第二十七條ノ制退ヲ受ケタル場合又ハ全法第十條第一項第二十條若ハ第二十五條ノ場合ニ於テ許可ヲ受ケントスル者ハ前項ノ手續ニ準シ申請スヘシ

第十六條 森林法施行規則第十條ニヨル異動届ハ其異動事實ノ確定シタル日ヨリ十日以内ニ知事ニ差出スヘシ

森林法第十條及第七條ニ依リ施業法指定又ハ造林命令ヲ受ケタル森林ノ異動届亦前項ニ依リヘシ

第十七條 森林法第三十二條ノ制限ヲ受ケタル森林ノ開墾ヲ爲セントスル者ハ第六號書式ニ依リ

知事ニ申請スヘシ但其ノ森林他人ノ所有ニ屬スルトキハ所有者ノ連署ヲ要ス

左記ノ箇所ニ於テハ開墾ヲ許可セス但道路水路其ノ他公共ノ目的ノ爲ニスルモノニシテ相當ノ設備ヲ爲ストキハ此ノ限ニアラス

一、谿流河川ノ崖岸ヲ爲セル箇所

一、強度ヲ傾斜アル箇所

一、土石ノ崩壞又ハ飛砂ノ虞アル箇所

第十八條 保安林ノ開墾ハ前條ニ列記シタル箇所ハ勿論其ノ開墾ノ爲森林タルヲ失ハザルモノ、外之ヲ許可セス

第十九條 森林法第四十條ノ土地使用又ハ全第五十八條ノ工作物ノ使用、變更、除却ノ許可ヲ受

ケントスル者ハ森林法施行規則第二十條第二十一條第二十七條ノ規定ニ依ルノ外詳細ナル理由書並其ノ關係人ニ及ホス利害調査ヲ差出スヘシ

第二十條 森林法第四十七條ノ許可ヲ爲ケントスル者ハ其ノ事業ノ細目ヲ記載シタル設計書ヲ添附シ知事ニ申請スヘシ

第二十一條 森林法第六十一條第一項ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ知事ニ差出スヘシ

一、立入ルヘキ土地又ハ目標設置若シクハ支障木竹伐採ヲ爲サントスル土地ノ所在、字、地番、地目、所有者及其他ノ權利者ノ住所氏名

二、目標ノ種類及設置方法又ハ伐採スヘキ木竹ノ種類數量

三、時期及期間

四、目的

第二十二條 森林法第六十四條ニ依リ森林組合設立ノ許可ヲ受ケントスル者ハ森林法第六十五條乃至第六十八條及森林法施行規則第三十三條乃至第三十六條並森林組合令第一條乃至第四條ノ規定ニ依ルノ外其申請書ニ左記各號ノ調査ヲ添附スヘシ

一、組合設置後ニ生スヘキ利益

二、組合事業ト組合ニ加入セサル森林トノ關係

三、組合ノ存續期間ヲ設ケタルトキハ其理由

森林法施行規則第三十四條第二項ノ規定ニ依リ組合加入義務ノ免除ヲ受ケントスル者ハ其事由ヲ詳細ニ記載シタル申請書ヲ知事ニ差出スヘシ

第二十三條 森林法第七十八條及森林法施行規則第四十三條ニ依リ警察官以テ許可ヲ及ケントス

ル者ハ火入期日十日前所轄警察署ニ申請スヘシ

前項ノ申請書ニハ左記事項ヲ記載シ其火入地圖面及森林開墾ノ爲火入ヲ爲スモノニシテ開墾許
可ヲ受ケヘキモノナルトキハ其ノ許可書ノ寫ヲ添附スヘシ

一、火入地ノ所在地番地目

二、火入面積(實測又ハ見込)及地上生立物ノ概況

三、火入目的

四、火入期日

五、防火設備ノ方法

第二十四條 保安林又ハ開墾禁止區域若ハ本期第十七條第二項ノ箇所ニ於テハ火入ヲ爲スコトヲ
得ヌ但植樹ノ爲柴草等ヲ燒却スル場合ハ此ノ限ニアラス

第二十五條 火入ハ日出日前日没後及風勢穩カナラサルトキハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第二十六條 森林ニ接近セサル土地ト雖森林トノ距離三百間以内ノ地ニ火入ヲ爲サントスル者ハ

第二十三條及第二十五條ニ準據スヘシ

第二十七條 森林害虫發生シ所有者ニ於テ之ヲ驅除シ能ハサルカ若ハ他ニ蔓延ノ虞アルトキハ其

森林所有者ハ速ニ其ノ實況ヲ知事ニ申報スヘシ

第二十八條 立木竹ノ伐採其他ノ施業及森林開墾ノ許可ハ許可後一ケ年以内ニ實行セサルトキハ

其效力ヲ失フ但森林開墾ニシテ數年ニ亘ル許可ヲ受ケタルモノハ此ノ限ニアラス

第二十九條 保安林施業及森林開墾ノ許可申請ハ凡左ノ期限ニ依ルヘシ

一、保安林ニ於ケル立木竹ノ伐採其ノ他施業ハ着手前三箇月

二、森林開墾ハ着手前五箇月

但シ至急ヲ要スルモノハ此ノ期限ニ拘ハラヌ申請スルコトヲ得

第三十條 第二十六條ニ違反シタル者ハ十圓以下ノ罰金ニ處ス第二十七條ニ違反シタル者ハ科料ニ處ス

附 則

第三十一條 森林法施行規則第五十二條ノ公有林社寺有林現在届ハ明治四十一年七月三十一日迄ニ知事ニ差出スヘシ

第三十二條 本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス明治三十五年縣令第四十一號森林法施行手續及明治二十一年縣令第三十號民有原野火入取締規則ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第一號書式

公有林(社寺有林)施業報告

何 年 度

所 在 地 郡、市、町、村、大字、字、地番

全 面 積 臺帳面積何町、反、畝、步實測又ハ見込面積何町、反、畝、步

栽 植		用 利 他 其 木 伐				
新		物 產 雜	木	伐		
經	樹種及苗木數	面	數	樹	面	
		積	量	種	積	
總額金何程 内譯	何樹、何本	何町、反、畝、步 但何年度採伐跡地(又ハ無立木地)	伐木ニ準シテ掲上スヘシ		何本此材積何尺ノ(又ハ何才)(樹種二種以上ナルキハ各樹種別ニ掲上スヘシ)	
				何樹	何町、反、畝、步	

收		林 造 他 其			
實 收 入 額	支出豫算總額 金何程	收入豫算總額 金何程	補 植 及 手 入		植 費
			手 入 費	補 植 費	
金何程			下刈人夫賃金何程 但何年度新植地	金何程內苗木代金何程 植付費何程	何樹苗木何本 但何年度新植地
					苗木代 金何程 但產地何處 整地費 金何程 但人夫何人內夫役何人此換算賦課金何程 植付費 金何程 但人夫何人內夫役何人此換算賦課金何程 雜 費 金何程 但何々何々雜品代

出		支			及			入	
支出豫算過不足	收入豫算過不足	譯	內	實支出額	譯		伐木收入	內	
		管理費	造林費		何々收入	雜產物收入		郡市町村稅	
金何程	金何程	金何程	金何程	金何程	金何程	金何程	金何程	金何程	
支出豫算額ヨリ實支出額ヲ差引セシモノヲ掲ク、但何々へ繰越又ハ組入ル	收入豫算額ヨリ實收入額ヲ差引セシモノヲ掲ク	(伐木及保護其他一切ノ事務費)	(造林ニ關スル一切ノ費用)						

被 害 其 他 概 況

收支ノ差額	被害種類	被害面積	被害價額	概況
金何程 實收入額ヨリ實支出額ノ差引金ヲ掲ク、村豫算ノ一部ナルヲ以テ區分スル能ハス又ハ何々へ組入ル等	虫害、火災、風害、(其被害ノ經過ヲモ併記スヘシ)	何町、反、畝、步 (實測又ハ見込)	金何程 (積算ノ方法ヲ記スヘシ)	一部分ノ被害ヲ受ケタルコト所掲ノ如キモ植栽ノ成績ハ善良ニシテ何々

右別紙圖面相添及報告候也

年 月 日

何郡、(市)町(村)長、(何神社神職又ハ何寺住職)

何 某 印

(氏子檀徒又ハ信徒總代)

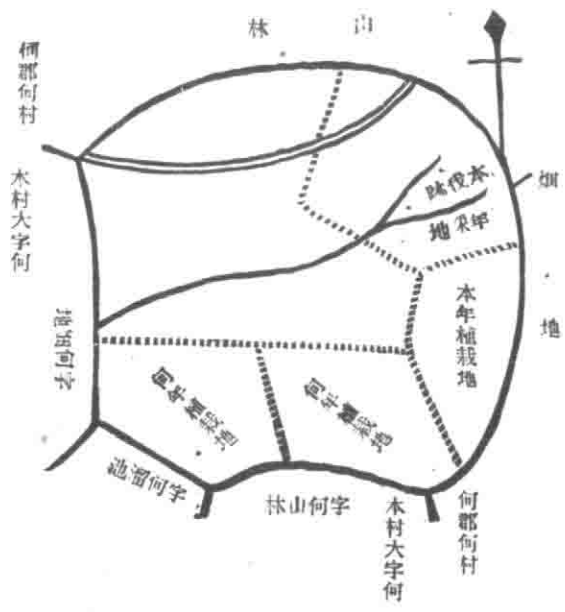
和歌山縣知事宛

(註)

- 一、事業年度曆年ナルトキハ何年度ノ下ニ(曆年)ト附記スヘシ
- 二、凡テ面積ニハ實測(見込又ハ臺帳)等ノ別ヲ附記シ又樹種、種類二種以上ナルトキハ之ニ對スル數量ハ各種別ニ掲記スヘシ
- 三、表式以外ニ報告事項アルトキハ適宜記入欄ヲ増設スヘシ

何	何	何
某	某	某
印	印	印

一號書式ノ圖面
 郡、市、町、村、大字、字、地番、地目
 施業見取圖



〃 道路
 / 河川
 ... 區域

第二號書式

保安林(伐木停止林)木(竹)伐採許可申請

所在 郡、市、町、大字、字地番

保安林ノ種類
伐木停止林

何々保安林

森林法第七條第五條
停止林又ハ第二十條ニ
ヨリ禁止中ノモノ

(但何年何月何日何々停止命令若ハ
何年何月何日縣告示第何號ヲ以テ
保安林編入ニ關スル告示)

全 面 積 臺帳面積何町、反、畝、步 實測又ハ見越面積

伐

面 積 何町、反、畝、步 但全面積ノ何分ノ一ニシテ立木地全面積ノ何分ノ一

樹 種 何樹

樹 數 何本 此材積何尺、(又ハ何才)

樹 齡 何年生 (又ハ何年乃至何年生)

伐 木 法 擇伐但群狀(列狀、點狀)又ハ皆伐但一ヶ所(何ヶ所)

採 擇伐區域 何町、反、畝、歩但伐採面積ノ何倍（皆伐ノトキハ之ヲ省ク）

事 由 既定ノ輪伐齡ニ依ル本年度斫伐額（何々ノ理由ニ依ル臨時伐採）（手入間伐
何々）

伐採跡地造林法 何年何月何樹植栽ノ豫定（造林ノ方法ヲ記スヘシ）

伐 採 期 限 何年何月何日ヨリ何年何月何日マテ

掘 出 期 限 何年何月何日限

右伐採許可相成度別紙圖面相添此段申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

（所有者）（管理者）（作業者）

何 某 印

和歌山縣知事宛

（註）

一、伐採面積、擇伐區域ハ別ニ指定ヲ受ケタルモノハ其指定ニ據ルヘシ其面積ハ實測又ハ見込

面積ヲ掲上スヘシ

二、圖面ハ實測又ハ見取トシ其保安林ノ周圍隣地、伐採ヶ所、并ニ區域ヲ正確ニ記載シ且道路、河川、澗流、池沼等地形ヲ明瞭ニ示スヘシ

三、竹林ハ本書式記載例ニ準シ適宜之ヲ作ルヘシ

第三號書式

保安林立木傷害(其他何々傷害)許可申請

業		施		所 在 地	保安林ノ種類
數 量	種 類	方 法	目 的		
松何本椎何本等、地表ナレバ區域ヲ記ス		傷害ノ方法ヲ詳記ス可シ	何々ニヨリ何々ニ供スル爲傷害	郡、市、町村、大字、字、地番、	何々保安林
		傷害ス可キモノ、種類(樹木樹皮地表等ヲ記ス)			

地況及林況

傾斜緩ニシテ樹木密生シ地盤乾濕中庸ニテ砂土大部ヲ止ム

施業期間

何年何月何日ヨリ
何年何月何日マデ

右許可相成後別紙圖面相添へ此段申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

(所有者)(管理者)(施業者)

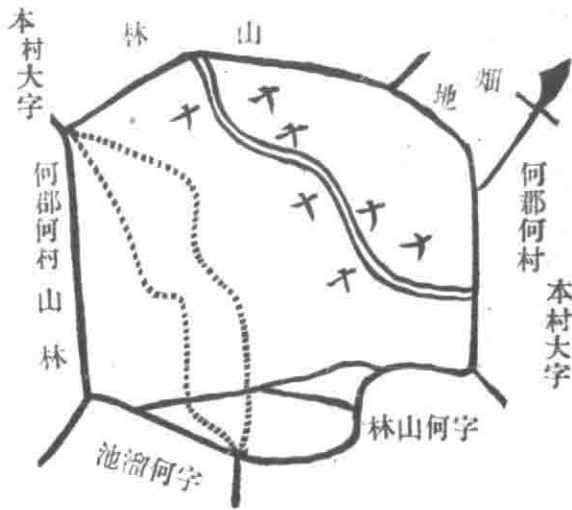
何 某 印

和歌山縣知事宛

(註)

一、本申請ハ森林法第二十六條ノ傷害許可ヲ受ケントスル申請ノ様式トス

第三號書式圖面
郡市町村大字、字地番地目
施業見取圖



- x x 傷害木
- 地表面傷害區域
- || 道路
- ∩ 河川

第四號書式

保安林(森林)何々採取許可申請

所 在 地 郡、市、町、村、大字、字、地番

保安林ノ種類
停止制限

何々保安林(森林法第十三條ノ制限林又ハ
第二十條ニヨル禁止中ノモノ)

但何年何月何日何々停止命令若
シハ何年何月何日縣告示第何
號保安林編入ニ關スル告示

全 面 積

臺帳面積何町、反、畝、步實測又ハ見込面積

採 面 積

何町、反、畝、步但採取區域ハ別紙圖面ノ通り

種 類

落葉(落枝、柴、草、土石、樹根、草根、切芝、埋木)

數 量

何束但シ一束ハ何尺繩ノ(立坪、平坪、個、貫目)

採 取 法

土、石以下堀採物ニ對シテハ其方法ヲ詳記スヘシ

事 由

何々ニ依リ何々ニ供スル爲採取

地 況

傾斜緩ニシテ地被亦堅實ナリ(点々各所ニ枯禿又ハ崩壞地アリ)

採 取 期 限

何年何月何日ヨリ何年何月何日マテ

搬 出 期 限

何年何月何日限

右採取許可相成度別紙圖面相添へ此段申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

(所有者)(管理者)(採取者)

何 某 印

和歌山縣知事宛

(註)

一、數量欄ハ左ノ區分ニ依リ掲記スヘシ其區分ニ依リ雑キ場合ハ適宜掲上シ其單位數量ノ容積ヲ附記スヘシ

落葉、落枝、柴、草ハ束、土、石ハ立坪、切芝ハ平坪、樹根、埋木ハ個數、草根ハ貫目ヲ以テ示スヘシ

二、地況欄ニハ地盤ノ狀況ヲ成ルヘク詳細ニ記載スヘシ

三、面積、圖面等ハ二號書式(註)ニ準スヘシ

第五號書式

保安林內放牧許可申請

所 在 地	郡、市、町、村、大字、字、地番
保 安 林 種 類	何々保安林
全 面 積	臺帳面積何町、反、畝、步 實測又ハ見込面積
家畜種類及頭數	牛何頭(馬何頭)
放 牧 區 域	何町、反、畝、步但シ別紙圖面ノ通リ
放 牧 方 法	區域外逸走ヲ防ク爲メ要所ニ垣柵ヲ設ク又ハ立木保護ノ爲メ樹幹何尺通何々ヲ被包ス
放 牧 期 間	何年何月何日ヨリ何年何月何日マデ

地況及林況

放牧地ハ稍平坦ニシテ地盤乾濕中庸コシテ何年生ノ何樹疎立セリ

右放牧許可相成度別紙圖面相添へ此段申請候也

年 月 日

郡市町村大字番地

(所有者)(管理者)(放牧者)

何 某 印

和歌山縣知事宛

(註)

一、放牧方法ハ林害ノ豫防ニ關スル設備方法ヲ詳細ニ記載スヘシ

二、圖面及ヒ面積ハ二號書式(註)ニ準スヘシ

第六號書式

森林開墾許可申請

郡市町村大字	字	地番	地目	全面積	開墾面積	目的	所有者

着手 期 日 何年何月何日

成 功 期 日 何年何月何日

開 墾 方 法 開墾方法ハ何々ニシテ下方ニ強固ナル石垣ヲ築キ其他何々ヲ以テ土砂ノ崩壞ヲ防ク等

地 況 及 林 況 傾斜緩土柱強粘(砂土、砂礫、粘砂中位)河川、道路ヲ距ル約何間何年生何樹ノ 概 要 疎(密)立(柴草生ニ黒松老木点生ス)

右開墾許可相成度別紙圖面相添此段申請候也
年 月 日

郡市町村大字番地

開墾者

何 某印

所有者(管理者)

何 某印

和歌山縣知事宛

縣報第七百七十四號

明治四十一年六月六日

第三種郵便物認可

(註)

- 一、開墾目的ハ田、畑、宅地其他新ニ設定サルヘキ地種目ヲ掲ク
- 二、開墾方法ハ土砂崩壊防備ニ關スル方法ヲ詳細ニ記載スヘシ特ニ設計セルモノアルトキハ別ニ其設計書ヲ添付スヘシ
- 三、面積ハ實測トシ圖面ハ二號書式(註)ニ準スヘシ

○和歌山縣訓令第十六號

郡 役 所
市 役 所

明治三十六年六月縣令第五十三號郡市長委任條件第拾九號ニ依リ森林開墾願ヲ許可シタルトキハ左ノ處理ヲ爲スヘシ

明治三十六年六月訓令甲第二十七號ハ之ヲ廢止ス

明治四拾壹年六月六日 和歌山縣知事 伊澤多喜男

一、森林開墾ヲ許可シタルトキハ每一ヶ年分ヲ取纏メ翌年一月末日限左ノ様式ニ依リ之ヲ當廳ニ報告シ且開墾ノ目的カ地租條例ノ開墾又ハ地目變換若ハ地類變換ニ該當スルモノアルトキハ其ノ都度明治四十一年四月大藏省訓令第二十號ニ基キ之ヲ所轄稅務署ニ通知スヘシ

公有社寺有私有林開墾許可報告(報告期限翌年一月限) 明治何年

社寺有	耕 地		宅 地		燒畑切替畑		其他地目變換若ハ地類變換		計
	簡所	面積	簡所	面積	簡所	面積	簡所	面積	
公有	反		反		反		反		反
社寺有									

計																			
私有																			

明治 年一月ヨリ全十二月ニ至ル間森林ノ開墾ヲ許可シタルモノ前表ノ通ニ付此段報告候也

明治 年 月 日

郡市長名

縣知事宛

○和歌山縣訓令第十七號

郡 役 所

市 役 所

町 村 役 場

縣廳ヨリ發スル通牒照會ニシテ其ノ事件郡役所市役所町村役場ニ關係スルモノハ爾今事件ニ依リ該通牒照會文ヲ關係郡市長又ハ役所役場ニ宛之ヲ縣報ニ登載シ其ノ文書ノ發送ニ代フルコトアルヘシ

前項ノ場合當該役所役場ニ在テハ直ニ其ノ事件ヲ處理シ回答若クハ報告等ヲ要スルモノハ町村ハ郡役所ニ差出シ郡役所市役所ハ縣廳ニ全様ノ手續ヲナスヘシ

明治四十一年六月六日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

○和歌山縣告示第四百十二號

高知縣高岡郡役所本年五月十二日火災ニ罹リ書類焼失ニ付同日以前同郡役所ニ對シ照會又ハ願伺等ノ事件ニシテ未ダ完了ニ至ラサルモノハ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘキ旨同縣ヨリ通知アリタリ
 明治四十一年六月六日
 和歌山縣知事 伊澤多喜男

○助役ノ異動

日高郡衣奈村助役 里地與之助

右六月四日認可

○觀測

明治四十一年六月一日ヨリ三日間當地氣象概況前年對照

種目	六月一日		六月二日		六月三日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五八耗五	七五七耗一	七五八耗カ	七五五耗四	七五六耗九	七五三耗〇
平均氣温	二〇度六	二〇度八	二一度三	二〇度一	一八度九	二〇度五
最高氣温	二八度五	二七度〇	二七度七	二五度〇	二四度九	二六度〇

明治三十三年五月八日第三種郵便物認可

縣報第七百七十四號

明治四十一年六月六日

第三種郵便物認可

二八終

最低氣温	最多風向	平均風力	天氣	降水量	記事現象
一四度〇	東北東	二米七	晴	—	夕刻海陸風雨ノ警報着電
一七度四	西	二米一	晴	—	
一六度三	南西	二米三	半晴	—	
一六度一	南西	三米七	晴	—	午前九時内陸ノ警戒ヲ解除ス 午后日暈ヲ映
一四度一	東	二米五	晴	—	
一四度六	西	三米四	晴	—	

(毎月三月六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治四十一年六月五日印刷

壹頁代價

和歌山縣

和歌山市久保町一丁目一番地
印刷人 山本友次郎
和歌山日新報社 印刷部